

住みよい環境づくりを目指します

エコアクション21 環境活動レポート
活動期間(2014年4月1日～2015年3月31日)
2015年10月1日発行



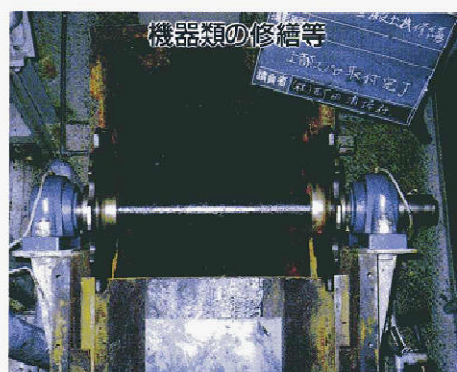
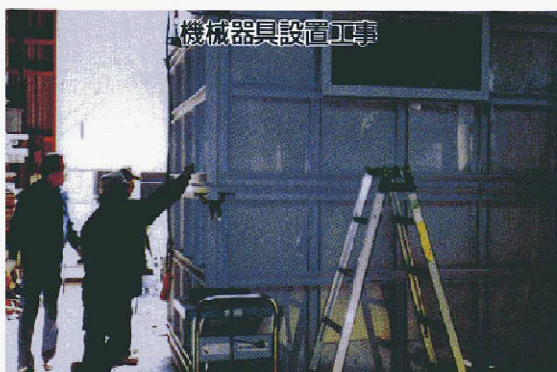
生活環境の向上を目指す

㊦ 株式会社 町田清掃社

〒194-0036 東京都町田市木曾東二丁目6番18号

☎042-722-1973(代表)

作業説明



目次	頁
1. 環境方針	1
2. 環境活動指針	1
3. 事業概要	2
4. 環境活動実施体制	3
5. 許可・登録一覧表	4
6. 廃棄物収集運搬量	4
7. 廃棄物処理料金	4
8. 保有車輛リスト	5
9. 環境負荷グラフ	6
10. 環境目標	8
11. 活動写真	1 2
12. 環境活動の計画・評価・次年度取組	1 3
13. 代表者による全体の評価・見直し	1 4
14. 環境関連法規への違反訴訟等の有無	1 5

1) 環境方針

昭和41年6月創立以来、一般廃棄物の収集運搬を中心として、「生活環境の向上」を目指し、また近年は、廃棄物の有効利用やリサイクル等、環境問題に対応すべく、業務の整備を図って参りました。

しかし、今や環境問題は、わが国のみならず、地球的規模で未来に向けての最大のテーマになっています。

弊社は、環境行政事業に携わる者の使命として、事業活動において、法規制を遵守するとともに、積極的に環境保全活動に取り組むことを全従業員に周知し、一人一人が自主的かつ継続的に、環境負荷の低減に向けた活動を行なって参ります。

2) 環境活動指針

1. 省エネルギーの推進

東日本大震災の影響で、電気の供給能力が不足することから、徹底した節電の取組を重視する。
節水の取り組み、またエコドライブの実践による排気ガスの抑制をはじめ、すべての事業活動において、CO₂排出量を低減することにより、大気汚染の防止・地球温暖化の防止等に貢献できる環境活動を推進する。

2. 廃棄物の削減及び再利用の促進

自社及び現場から発生する廃棄物の抑制と分別による再利用化の徹底に努め、可燃ごみの減少・再資源再利用化等に貢献できる環境活動を推進する。

3. 環境に配慮したサービスの推進

グリーン購入を推進する。また、収集運搬業及び建設業、清掃業をはじめ、すべての事業において、悪臭の防止・騒音の防止等、環境に配慮したサービスを推進する。

4. 法規制等の遵守

環境関連法規制をはじめ、事業に関連する全ての法規制および契約事項を遵守する。

5. 継続的な環境負荷の削減

環境負荷の削減を継続的に行ない、持続可能な社会の実現に向けた環境活動を推進する。

平成26年6月1日

東京都町田市木曽東二丁目6番18号
株式会社 町田清掃社

代表取締役 菅原久仁夫

3) 事業概要

事業者名：株式会社 町田清掃社
所在地：東京都町田市木曾東二丁目6番18号
設立：昭和41年6月1日
資本金：1460万円
代表者名：代表取締役 菅原久仁夫
環境責任者：下水道施設管理部課長 永田利洋
連絡先：TEL042-722-1973 Fax042-727-8634
e-mail nagaka@matisei.co.jp
事業内容：収集業部門（一般廃棄物・産業廃棄物収集運搬）
工事部門（土木一式・管・機械器具設置・水道施設）
清掃部門（道路関係・排水管渠・飲料水貯水槽）
管理部門（汚水処理施設・浄化槽保守点検）
工業薬品販売部門（脱臭剤等）
特定労働者派遣業

【主な事業実績】 2014年4月～2015年3月実績

- ◆収集運搬部門（一般廃棄物・産業廃棄物収集運搬） 売上約170百万
 - 一般廃棄物収集運搬
 - し尿・浄化槽汚泥・一般可燃ごみ 19572 t
 - 産業廃棄物収集運搬 395 t
- ◆工事・清掃・浄化槽保守部門 売上約354百万
 - 建設業 57件
 - 清掃業 277件
 - 産業廃棄物収集運搬 1010 t
- ◆工業薬品販売部門 売上約76百万
- ◆サービス業（汚水処理施設管理・特定労働者派遣業） 売上約749百万
- ◆全社（売上約1471百万）

全従業員数：127名（2015年10月現在）

本社延べ床面積：912㎡

【認証登録している事業場】

本社（東京都町田市木曾東二丁目6番18号）

- ◆以下の町田市公共施設内業務においては、市運営下のため、主管的な環境経営の取組は出来ないが、環境法規制遵守及び移動用車両の燃料使用量削減、コピー用紙使用量削減については、当社環境活動の範囲として組み込んでいる。その他の要求事項に関しても、市運営のもと、監視・測定を行い、環境活動に取り組んでいる。

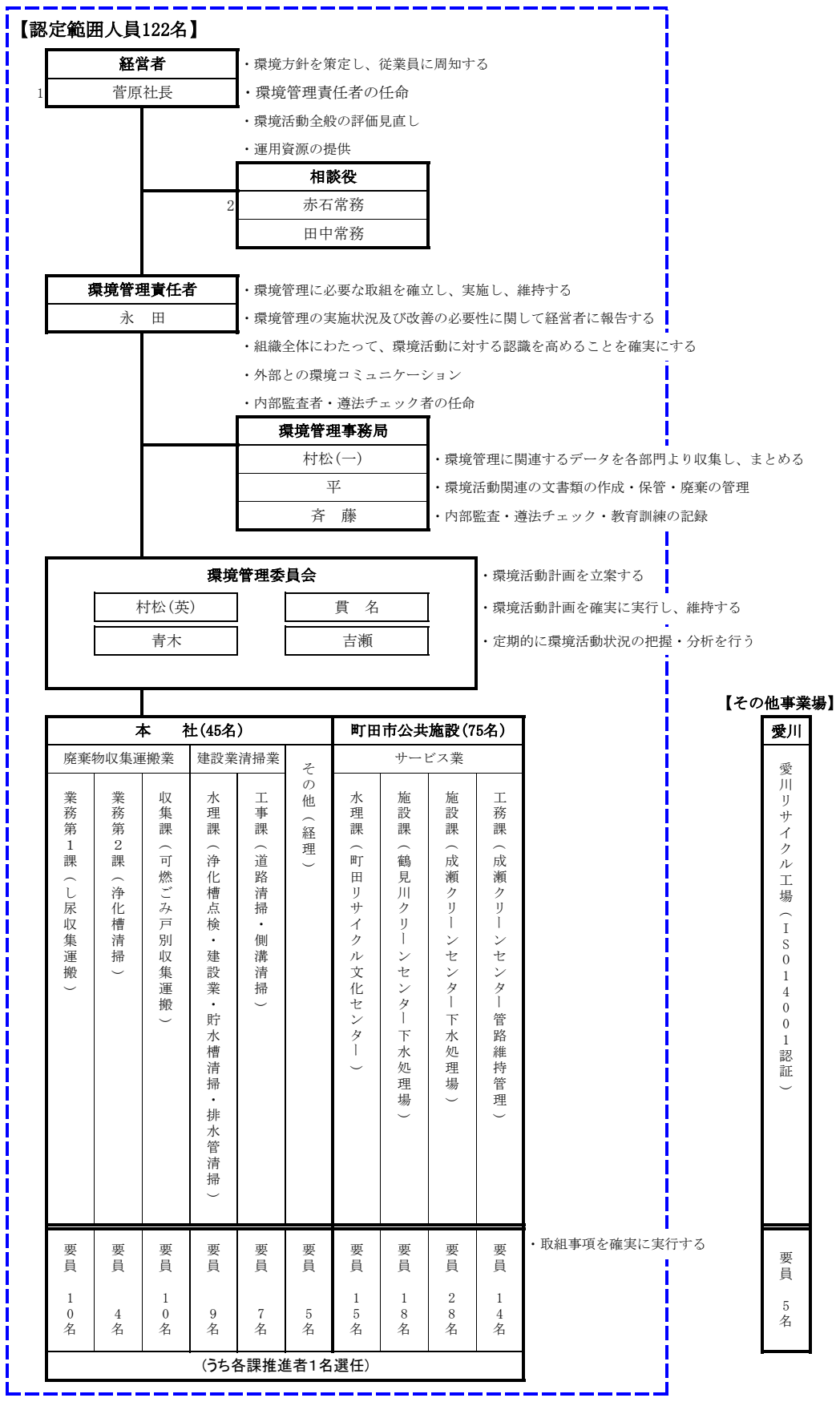
： 成瀬クリーンセンター下水処理場	東京都町田市南成瀬8-1-1
： 鶴見川クリーンセンター下水処理場	東京都町田市三輪緑山1-1
： 町田リサイクル文化センター	東京都町田市下小山田町3160

【対象範囲から除外している事業場】

愛川リサイクル工場（神奈川県愛甲郡愛川町中津6903-1）
共同事業による生ゴミ堆肥化工場で、ISO14001認証により環境活動に取り組んでいる。

4) 環境活動実施体制図

平成27年10月31日現在



5) 許可・登録一覧表

平成27年10月1日現在

許可	許可番号	許可日	許可有効期限	収集廃棄物種類
一般廃棄物処理業(収集運搬)	町田市一廃第27号	平成26年04月01日	平成28年03月31日	紙類・厨芥類・繊維くず・木くず・し尿・浄化槽等汚泥・デイスボーター汚泥・特定家庭用機器廃棄物
産業廃棄物収集運搬業	東京都第13-00-37650号	平成23年04月04日	平成28年04月03日	燃え殻、汚泥、廃油、廃酸、廃アルカリ、廃プラスチック、紙くず、木くず、繊維くず、動物性残さ、金属くず、ガラス・コンクリート・陶磁器くず、がれき類
産業廃棄物収集運搬業	神奈川県第01402037650号	平成23年05月20日	平成28年04月23日	燃え殻、汚泥、廃油、廃酸、廃アルカリ、廃プラスチック、紙くず、木くず、繊維くず、動物性残さ、金属くず、ガラスくず、がれき類
産業廃棄物収集運搬業	埼玉県第01101037650号	平成23年02月03日	平成27年12月12日	燃え殻、汚泥、廃油、廃酸、廃アルカリ、廃プラスチック、紙くず、木くず、繊維くず、金属くず、ガラス・コンクリート・陶磁器くず、がれき類
町田市浄化槽清掃業	清掃第2号	平成26年04月01日	平成28年03月31日	
浄化槽保守点検業者	東京都浄保(8)第56号	平成24年12月23日	平成29年12月22日	
浄化槽保守点検業者	町浄保(1)第24号	平成24年12月23日	平成29年12月22日	
浄化槽保守点検業者	八王子市八浄保第19-50号	平成24年12月23日	平成29年12月22日	
一般建設業(管工事)	東京都(般-23)第136962号	平成23年07月20日	平成28年07月19日	
建築物飲料水貯水槽清掃業	東京都56貯第119号	平成23年06月19日	平成29年06月18日	
建築物排水管用清掃業	東京都15排第37号	平成27年02月24日	平成33年02月23日	
毒物劇物(一般)販売業	町田市第3132000081号	平成24年10月15日	平成30年10月14日	
指定給水装置工事事業者	東京都 第8497号	平成23年10月25日		
指定給水装置工事事業者	武蔵野市 第432号	平成25年12月19日		
指定給水装置工事事業者	昭島市 第366号	平成25年12月24日		
指定給水装置工事事業者	羽村市 第208号	平成26年1月20日		
指定給水装置工事事業者	檜原村 檜簡水指第40号	平成26年6月25日		
指定作業場所設置 (廃棄物の積替え場所又は保管場所、ガソリンスタンド、自動車洗車場)	町田市第1457号	平成21年10月06日		

6) 廃棄物収集運搬量

区分	種類	2009年度(t)	2010年度(t)	2011年度(t)	2012年度(t)
一般廃棄物	し尿、浄化槽汚泥、一般家庭ごみ	19976	27909	26477	24176
産業廃棄物	汚泥、金属くず、廃プラ、ガラス等	1035	1598	1380	1455
区分	種類	2013年度(t)	2014年度(t)	2015年度(t)	2016年度(t)
一般廃棄物	し尿、浄化槽汚泥、一般家庭ごみ	20736	19572		
産業廃棄物	汚泥、金属くず、廃プラ、ガラス等	1149	1059		

7) 廃棄物処理料金

取扱品目、運搬距離等を勘案して、無料にてお見積もり致します。

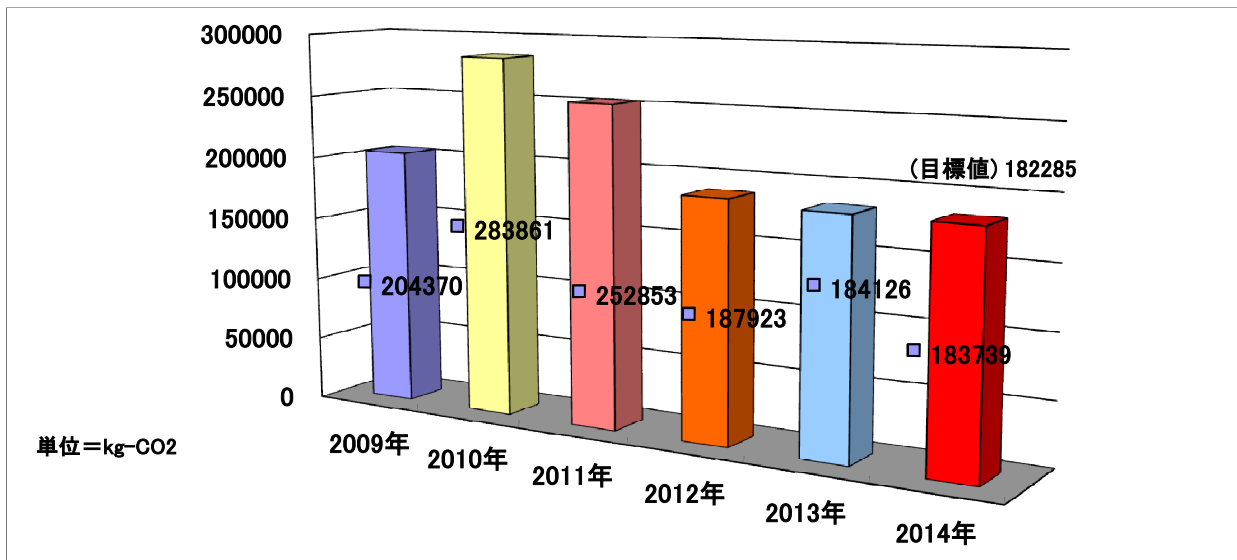
8) 保有車輛リスト

平成27年10月31日現在

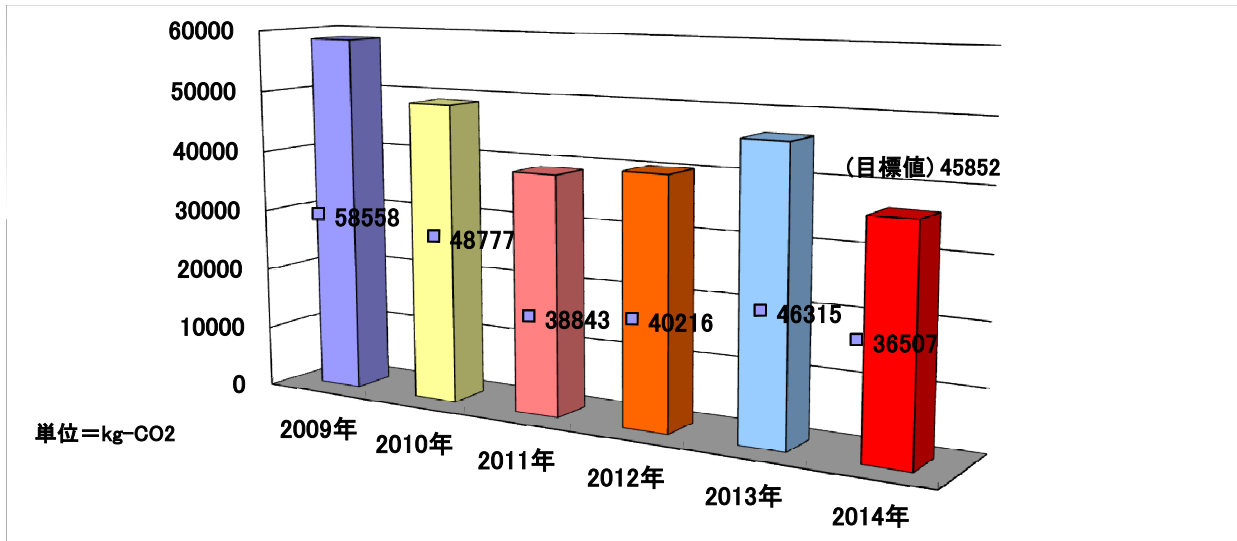
種別	所有課	番号	ナンバープレート				初度登録年月	自動車の種別	型式	車両総重量(kg)	燃料種類	備考
			車輛名称	使用の本拠	分類番号	文字						
業務一課	業務一課	1	2 t 糞尿車	多摩	800	あ	9055	平成26年4月	普通貨物車	TKG-NKR85AN	5,215	軽油
		2	2 t 糞尿車	多摩	800	あ	9056	平成26年4月	小型貨物車	TKG-XZU600M	5,125	軽油
		3	2 t 糞尿車	多摩	800	あ	9057	平成26年4月	小型貨物車	TKG-XZU600M	5,125	軽油
		4	2 t 糞尿車	多摩	800	あ	9523	平成27年4月	小型貨物車	TKG-XZU600M	5,105	軽油
	業務一課	5	2 t 糞尿車	多摩	800	あ	6056	平成20年8月	小型貨物車	BKG-NJR85AN	4,955	軽油
		6	3 t 糞尿車	多摩	800	あ	7787	平成23年10月	普通貨物車	SKG-NKR85N	6,755	軽油
		7	3 t 糞尿車	多摩	800	あ	9054	平成26年4月	普通貨物車	TKG-NKR85N	6,755	軽油
		8	4 t 糞尿車	多摩	800	あ	9645	平成19年12月	普通貨物車	ADG-FRR90C3S	7,980	軽油
		9	4 t 糞尿車	多摩	800	あ	4596	平成18年6月	普通貨物車	PB-FRR35C3S	7,970	軽油
		10	4 t 糞尿車	多摩	800	あ	4084	平成17年7月	普通貨物車	PB-NRR35C3	7,880	軽油
		11	4.5糞尿車	多摩	800	か	433	平成16年11月	普通貨物車	KL-FSR33D4SR	10,265	軽油
		12	10 t 糞尿車	多摩	800	か	358	平成15年9月	普通貨物車	KL-CXM51K4	19,750	軽油
		13	4 t 糞尿車	多摩	800	あ	9524	平成27年4月	普通貨物車	TKG-XZU700X	7,985	軽油
		14	4 t 糞尿車	多摩	800	あ	9525	平成27年4月	普通貨物車	TKG-XZU700X	7,985	軽油
		15	7-ロー	多摩	100	い	6452	平成27年4月	普通貨物車	TKG-FC9JEA	7,965	軽油
		16	7-ロー	多摩	100	い	6453	平成27年4月	普通貨物車	TKG-FC9JEA	7,965	軽油
収集課	17	3t 塵芥車	多摩	800	あ	8778	平成25年9月	普通貨物車	TKG-XZU640F	7,895	軽油	
	18	3t 塵芥車	多摩	800	あ	8280	平成24年9月	普通貨物車	TKG-XZU640F	7,925	軽油	
	19	3t 塵芥車	多摩	800	あ	8281	平成24年9月	普通貨物車	TKG-XZU640F	7,925	軽油	
	20	3t 塵芥車	多摩	800	あ	8279	平成24年9月	普通貨物車	TKG-XZU640F	7,955	軽油	
	21	3t 塵芥車	多摩	800	あ	9526	平成27年4月	普通貨物車	TKG-XZU640F	7,875	軽油	
	22	3t 塵芥車	多摩	800	あ	9535	平成27年5月	普通貨物車	TKG-XZU640F	7,905	軽油	
	23	軽トラック	多摩	480	り	8106	平成22年7月	軽自動車(貨物)	EBD-S201P	1,310	ガソリン	
	24	パワーゲート車	多摩	400	そ	7393	平成15年9月	小型貨物車	KR-NKR81E	4,845	軽油	
水理課	25	7t エース	多摩	400	な	4167	平成25年11月	小型貨物車	ABF-S402M	2,090	ガソリン	
	26	7t エース	多摩	400	と	6469	平成23年12月	小型貨物車	ABF-S402M	2,080	ガソリン	
	27	7t エースバン	多摩	400	と	2291	平成22年10月	小型貨物車	ABF-S402M	2,080	ガソリン	
	28	軽バン	多摩	480	す	4441	平成25年11月	軽自動車(貨物)	EBD-S321V	1,360	ガソリン	
	29	軽バン	多摩	480	こ	3079	平成23年8月	軽自動車(貨物)	EBD-S321V	1,330	ガソリン	
浄化センター	30	軽トラック	多摩	41	す	452	平成16年2月	軽自動車(貨物)	LE-DA63T	1,170	ガソリン	
	31	軽トラック	多摩	480	け	3596	平成22年8月	軽自動車(貨物)	EBD-S201P	1,180	ガソリン	
	32	10 t バルコンテナ	多摩	100	か	2259	平成19年3月	普通貨物車	PJ-CY251Q6J	21,950	軽油	
	33	4 t 糞尿車	多摩	800	せ	8624	平成27年4月	普通貨物車	TKG-XZU700X	7,895	軽油	
	34	2 t ガンブ	多摩	400	て	2973	平成20年6月	小型貨物車	BKG-NJR85AN	4,975	軽油	
工事業課	35	かま車	多摩	800	す	2058	平成14年10月	普通貨物車	GE-JCQGE25	3,105	ガソリン	
	36	軽バン	多摩	480	う	3409	平成18年8月	軽自動車(貨物)	LE-S330W	1,390	ガソリン	
	37	カウエストラック	多摩	400	せ	9320	平成14年12月	小型貨物車	GK-KM80	2,295	ガソリン	
	38	軽トラック	多摩	480	こ	3817	平成23年9月	軽自動車(貨物)	EBD-S331W	1,390	ガソリン	
	39	カーラ	多摩	502	な	602	平成20年3月	小型乗用車	DBA-NZE141	1,405	ガソリン	
	40	カーラ	多摩	502	な	603	平成20年3月	小型乗用車	DBA-NZE141	1,405	ガソリン	
	41	4 t 汚泥吸引車	多摩	800	せ	112	平成18年8月	普通貨物車	PB-FRR35G3	7,975	軽油	
	42	4 t 汚泥吸引車	多摩	800	せ	7689	平成26年4月	普通貨物車	SDG-FD7JEA	7,950	軽油	
	43	8 t 汚泥吸引車	多摩	800	は	637	平成22年10月	普通貨物車	LKG-FTR90S2	12,270	軽油	
	44	2 t 高圧洗浄車	多摩	800	せ	2615	平成20年9月	普通貨物車	BKG-NJR85AN	4,955	軽油	
	45	4 t 高圧洗浄車	多摩	800	す	3284	平成15年4月	普通貨物車	KK-FRR35D4	7,970	軽油	
	46	4 t 高圧洗浄車	多摩	800	せ	5452	平成23年11月	普通貨物車	SDG-FD7JEA	7,990	軽油	
	47	4 t 深ガンブ	多摩	100	す	9943	平成26年5月	普通貨物車	TKG-FC9JDA	7,965	軽油	
	48	4 t 深ガンブ	多摩	100	す	3094	平成19年1月	普通貨物車	PB-FRR35D3S	7,985	軽油	
	49	2 t 塵芥車	多摩	800	せ	3190	平成21年4月	普通貨物車	BKG-NMR85AN	6,225	軽油	
	工事業課	50	キャブオーバー	多摩	400	ち	9713	平成18年5月	小型貨物車	PB-NKR81A	4,720	軽油
51		4 t エック	多摩	100	せ	672	平成27年3月	普通貨物車	TKG-FC9JDA	軽油		
52		スイーパー	多摩	800	は	610	平成21年9月	普通貨物車	PDG-FTR34T2改	12,650	軽油	
53		4 t 散水車	多摩	800	せ	3543	平成21年9月	普通貨物車	PKG-FRR90S1	7,945	軽油	
54		4 t 散水車	多摩	800	せ	7708	平成26年4月	普通貨物車	TKG-FC9JCA	7,970	軽油	
55		2t ガンブ	多摩	100	す	7625	平成23年10月	普通貨物車	SKG-NJR85AD	4,925	軽油	
56		ジョバローダー	多摩	00	も	1547	平成7年4月	大型特殊自動車	S-11	7,025	軽油	
57		軽トラック	多摩	480	す	1026	平成22年2月	軽自動車(貨物)	EBD-S201P	1,250	ガソリン	
58		キャブオーバー	多摩	400	と	9115	平成24年8月	小型貨物車	TKG-NHR85A	3,940	軽油	
59		軽トラック	多摩	480	す	4220	平成25年11月	軽自動車(貨物)	EBD-S201P	1,180	ガソリン	
下水道施設管理部	60	軽バン	多摩	480	さ	2333	平成24年7月	軽自動車(貨物)	EBD-S321V	1,330	ガソリン	
	61	キャブオーバー	多摩	400	ち	3929	平成17年8月	小型貨物車	KR-NHR69	3,440	軽油	
	62	キャブガンブ	多摩	400	と	2189	平成22年9月	小型貨物車	BKG-NJR85AD	4,700	軽油	
	63	2 t ガンブ	多摩	400	て	7383	平成21年6月	小型貨物車	BKG-NJR85AD	4,805	軽油	
	64	ガエルファイ	多摩	302	ふ	877	平成26年7月	普通乗用車	DBA-GGH20W	2,385	ガソリン	
	65	ガエルファイ	多摩	302	と	4863	平成24年7月	普通乗用車	DBA-GCH20W	2,405	ガソリン	
	66	クラウマジェスタ	多摩	330	つ	3768	平成19年4月	普通乗用車	DBA-UZS186	1,985	ガソリン	
	67	レクサ	多摩	331	な	3751	平成25年2月	普通乗用車	DBA-GSE21	1,875	ガソリン	
営業車	68	マークX	多摩	301	そ	9506	平成17年2月	普通乗用車	DBA-GRX120	1,785	ガソリン	
	69	マークX	多摩	302	ふ	5145	平成26年9月	普通乗用車	DBA-GRX133	1,835	ガソリン	
	70	マークX	多摩	345	つ	1011	平成25年7月	普通乗用車	DBA-GRX130	1,795	ガソリン	
	71	マークX	多摩	334	せ	7575	平成25年7月	普通乗用車	DBA-GRX130	1,795	ガソリン	
	72	マークX	多摩	330	な	2152	平成25年7月	普通乗用車	DBA-GRX130	1,795	ガソリン	
	73	ハイエース	多摩	400	た	5488	平成16年6月	小型貨物車	TC-TRH112V	2,985	ガソリン	
	74	2 t エック	多摩	100	さ	9385	平成16年8月	普通貨物車	LD-RZU300	4,535	ガソリン	
	75	4 t 汚泥吸引車	多摩	800	せ	3556	平成21年9月	普通貨物車	PKG-FRR90S2	7,960	軽油	
	76	4 t 深ガンブ	多摩	100	さ	7419	平成15年9月	普通貨物車	KK-NRR35D4	7,955	軽油	
	77	2 t バキューム	多摩	800	せ	8783	平成19年7月	小型貨物車	BKG-NJR85AN	4,905	軽油	
認証外	78	軽トラック	多摩	41	す	4858	平成16年5月	軽自動車(貨物)	LE-DA63T	1,170	ガソリン	

9)【環境負荷実績】

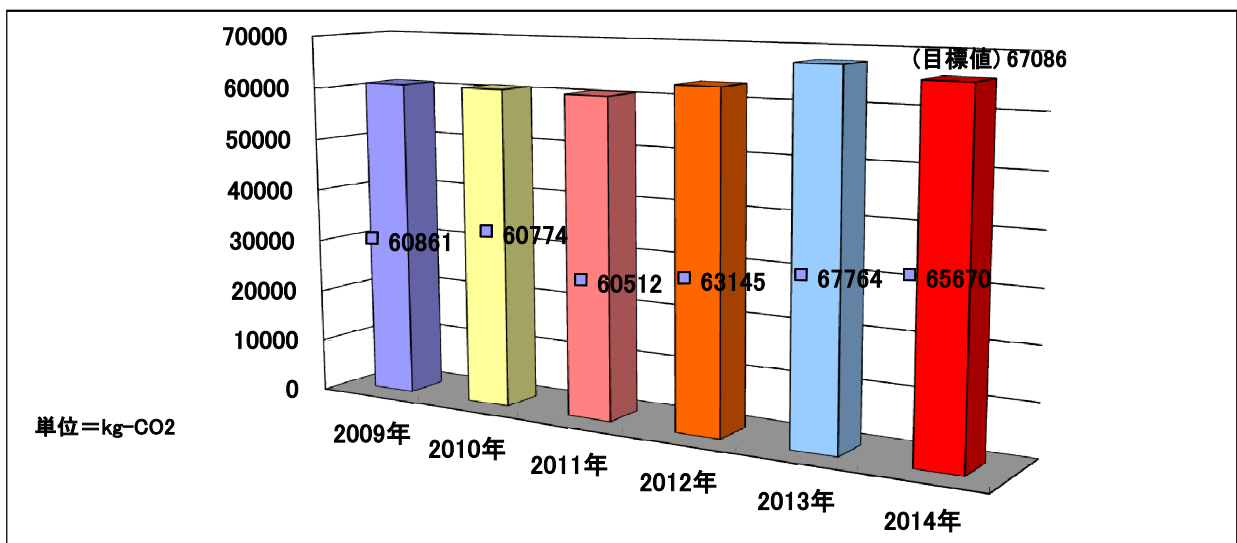
C02排出(廃棄物収集運搬業)



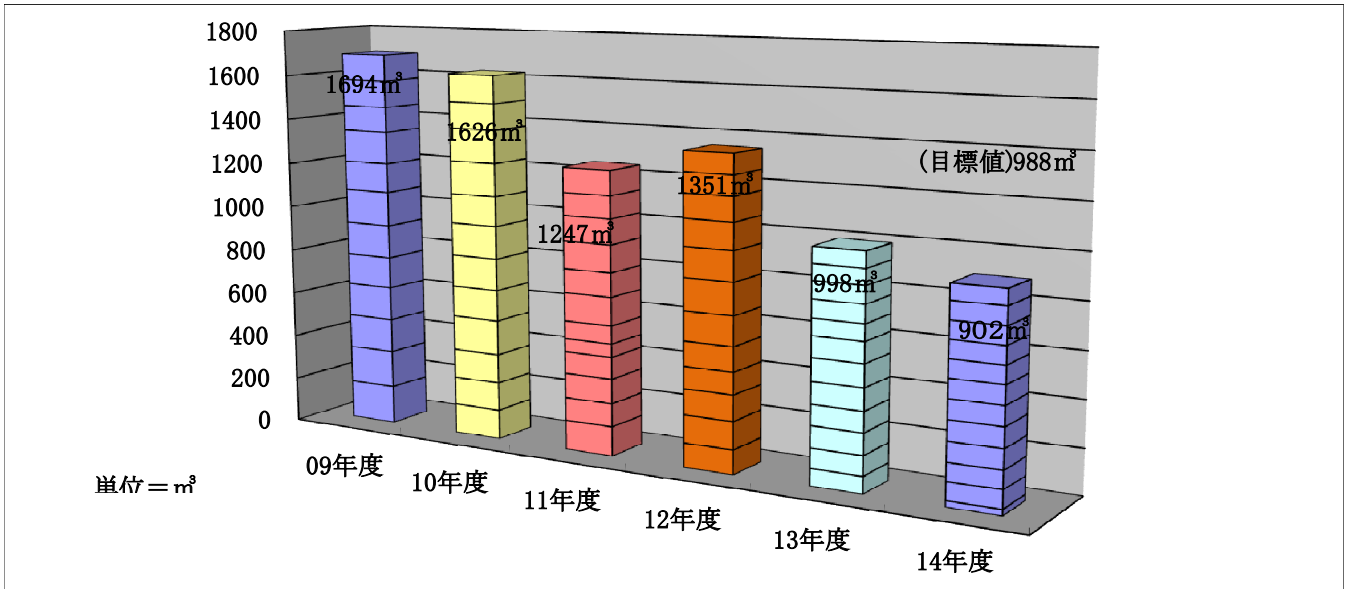
C02排出(建設業・清掃業)



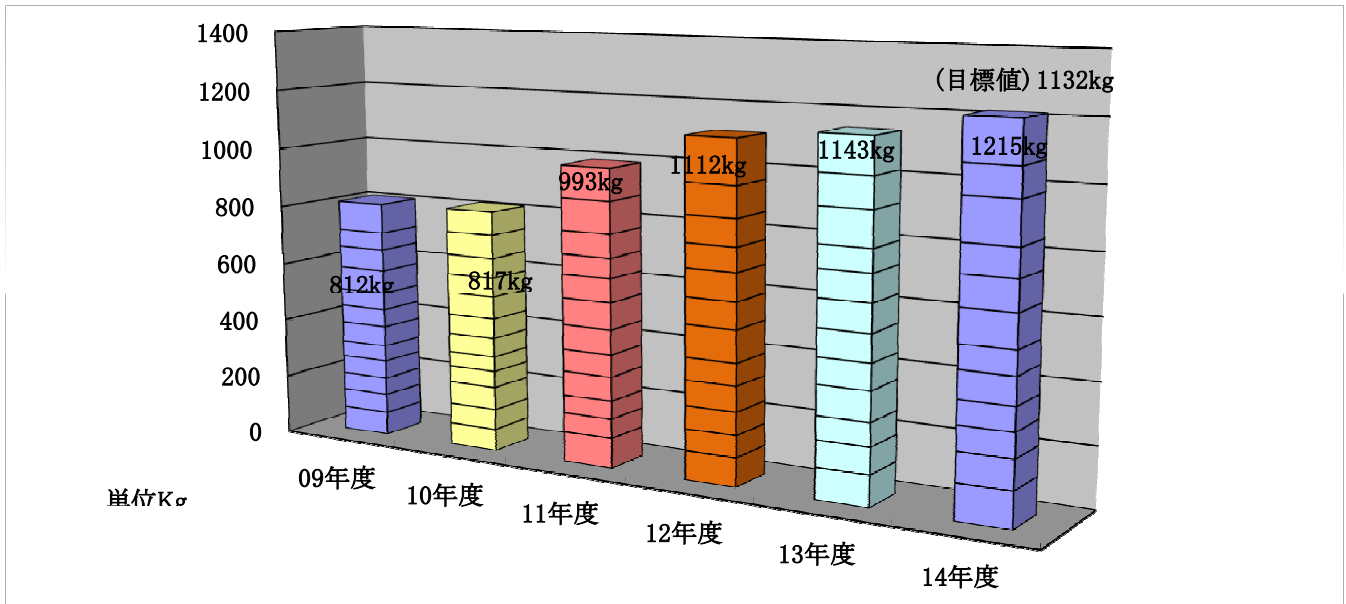
C02排出(サービス業)



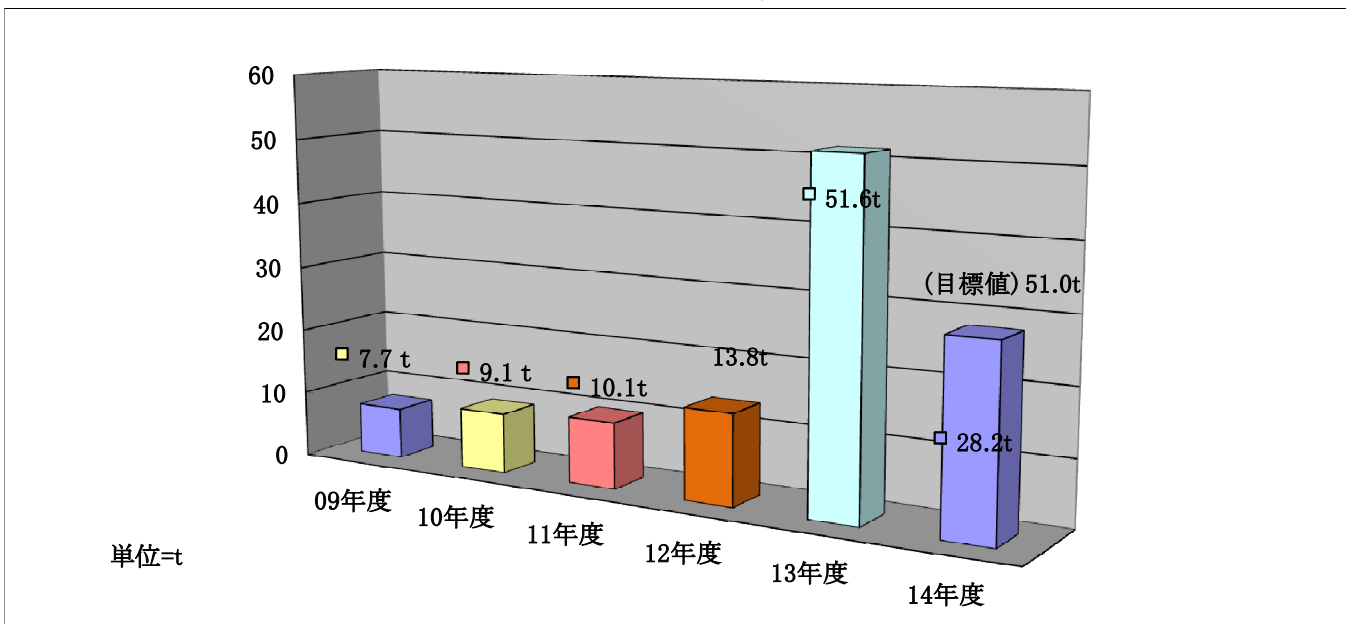
水道消費量



コピー紙消費量



自社からの廃棄物量



10) 環境目標

1. 二酸化炭素排出量の削減目標
2. 廃棄物排出量の削減目標
3. 総排水量の削減目標
4. コピー用紙使用量の削減目標
5. グリーン購入の目標
6. 自らが生産・販売・提供する製品及びサービスに関する環境配慮の目標

※2010年度実績を基準値として取り組んできましたが、町田市内水路維持管理業務委託及びディスプレイ清掃業務などが新規業務として加わったため、2014年度は2013年度実績値を新たな基準値に設定し取り組みました。

※サービス業(町田市公共施設内業務)においては、市運営下のため、主管的な環境活動の取組は出来ず、移動用車両の燃料使用量削減及びコピー用紙使用量削減に限り、当社環境活動の範囲としています。

1. 二酸化炭素排出量の削減目標

区分	項目	2009年度	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	評価
							(目標) 前年比1%減	
二酸化炭素排出量の全体削減目標	CO2排出量目標			389477	385544	381610	295222	○
	CO2排出量結果	323790	393411	352207	290387	298204	285917	
	kg-CO2/百万	234.1	279.1	246.9	213.2	226.9	194.4	

廃棄物収集業部門【内訳】

※購入電力の排出係数は0.324(kg-CO2/kWh)

区分	項目	2009年度	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度 (目標) 前年比1%減	評価	
廃棄物収集業部門 (一課・二課・収集課)	電 力	消費目標kwh			46789.1	46316.5	45843.9	36140.0	×
		結果	41744.3	47261.7	34138.4	33528.6	36505.0	43089.0	
		C02換算目標			15158.9	15005.8	14852.6	11709.3	
		結果	13525.2	15312.0	11060.8	10863.3	11827.6	13960.8	
		kg-C02/百万			63.2	62.5	61.9	65.4	
		結果	56.4	63.8	48.0	57.5	66.1	82.0	
	灯 油	消費目標ℓ			1085.6	1074.6	1063.6	762.3	×
		結果	985.6	1096.5	914.1	653.3	770.0	787.2	
		C02換算目標			2705.2	2677.8	2650.5	1899.6	
		結果	2456.1	2732.5	2278.0	1627.9	1918.8	1961.6	
		kg-C02/百万			11.3	11.2	11.0	10.6	
		結果	10.2	11.4	9.9	8.6	10.7	11.5	
	L P G	消費目標kg			335.2	331.8	328.5	209.9	×
		結果	337.8	338.6	272.3	237.5	212.0	369.1	
		C02換算目標			1006.3	996.2	986.0	630.0	
		結果	1014.0	1016.5	817.6	713.0	636.4	1108.0	
		kg-C02/百万			4.2	4.2	4.1	3.5	
		結果	4.2	4.2	3.5	3.8	3.6	6.5	
	ガソリン	消費目標ℓ			2513.6	2488.2	2462.8	1870.1	×
		結果	0.0	2539.0	2456.0	1950.0	1889.0	1960.0	
		C02換算目標			5835.7	5776.8	5717.8	4341.7	
		結果	0.0	5894.7	5702.0	4527.2	4385.6	4550.5	
		kg-C02/百万			24.3	24.1	23.8	24.3	
		結果	0.0	24.6	24.7	24.0	24.5	26.7	
軽 油	消費目標ℓ			97668.7	96682.1	95695.6	62378.9	○	
	結果	71399.0	98655.3	88782.0	64509.0	63009.0	61790.0		
	C02換算目標			256315.9	253726.8	251137.8	163703.4		
	結果	187375.3	258904.9	232994.2	169293.6	165357.0	162158.0		
	kg-C02/百万			1068.2	1057.4	1046.7	914.6		
	結果	781.6	1079.0	1010.5	896.0	923.8	952.3		
(計)	C02換算目標			281022.0	278183.4	275344.8	182284.1	×	
	結果	204370.5	283860.6	252852.5	187025.0	184125.4	183738.9		
	kg-C02/百万			1171.2	1159.4	1147.5	1018.3		
	結果	852.5	1183.0	1096.6	989.8	1028.6	1079.0		

建設業及び清掃業部門【内訳】

※購入電力の排出係数は0.324(kg-CO2/kWh)

区分	項目	2009年度	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度 (目標) 前年比1%減	評価	
建設業及び清掃業部門 (水理課・工事課)	電 力	消費目標kwh			18432.1	18245.9	18059.7	25598.4	×
		結果	19964.7	18618.3	19507.6	23749.0	25857.0	28726.0	
		C02換算目標			5972.0	5911.7	5851.4	8293.9	
		結果	6468.6	6032.3	6320.5	7694.8	8377.7	9307.2	
		kg-CO2/百万			12.2	12.1	12.0	22.0	
		結果	14.0	12.3	12.3	15.6	22.2	21.6	
	灯 油	消費目標ℓ			427.7	423.3	419.0	539.6	○
		結果	471.4	432.0	522.4	462.7	545.0	524.8	
		C02換算目標			1065.7	1054.9	1044.1	1344.5	
		結果	1174.7	1076.4	1301.7	1153.0	1358.1	1307.8	
		kg-CO2/百万			2.2	2.2	2.1	3.6	
		結果	2.5	2.2	2.5	2.3	3.6	3.0	
	L P G	消費目標kg			132.1	130.7	129.4	148.5	×
		結果	161.6	133.4	155.6	168.2	150.0	246.1	
		C02換算目標			396.4	392.4	388.4	445.8	
		結果	485.0	400.4	467.2	505.1	450.3	738.8	
		kg-CO2/百万			0.8	0.8	0.8	1.2	
		結果	1.1	0.8	0.9	1.0	1.2	1.7	
	ガソリン	消費目標ℓ			12527.9	12401.4	12274.8	10995.9	○
		結果	15200.4	12654.4	10291.7	10273.6	11107.0	8543.0	
		C02換算目標			29085.5	28791.7	28497.9	25528.8	
		結果	35290.2	29379.3	23893.7	23851.8	25786.7	19833.9	
		kg-CO2/百万			59.5	58.9	58.3	67.7	
		結果	76.4	60.1	46.3	48.4	68.4	46.0	
軽 油	消費目標ℓ			4484.7	4439.4	4394.1	3901.6	○	
	結果	5769.0	4530.0	2614.0	2672.0	3941.0	2027.0		
	C02換算目標			11769.4	11650.5	11531.6	10239.1		
	結果	15139.8	11888.3	6860.0	7012.2	10342.5	5319.5		
	kg-CO2/百万			24.1	23.8	23.6	27.1		
	結果	32.8	24.3	13.3	14.2	27.4	12.3		
(計)	C02換算目標			48289.0	47801.2	47313.5	45852.1	○	
	結果	58558.2	48776.8	38843.1	40216.9	46315.3	36507.2		
	kg-CO2/百万			98.8	97.8	96.8	121.6		
	結果	126.8	99.8	75.3	81.6	122.8	84.6		

サービス業部門【内訳】

区分	項目	2009年度	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度 (目標) 前年比1%減	評価	
サービス業 (町田市公共施設内業務)	電 力	消費目標kwh							○
		結果							
		C02換算目標							
		結果							
	灯 油	消費目標ℓ							
		結果							
		C02換算目標							
		結果							
	L P G	消費目標kg							
		結果							
		C02換算目標							
		結果							
	ガソリン	消費目標ℓ			2756.2	2728.3	2646.5	3063.1	
		結果	2690.0	2784.0	2548.0	2892.0	3094.0	3031.0	
		C02換算目標			6398.9	6334.2	6144.2	7111.4	
		結果	6245.3	6463.5	5915.6	6714.2	7183.2	7037.0	
	軽 油	消費目標ℓ			20443.4	20236.9	19629.8	22853.2	
		結果	20811.3	20649.9	20803.9	21503.0	23084.0	22342.0	
		C02換算目標			53767.4	53224.3	51627.5	59974.5	
		結果	54615.9	54310.5	54596.5	56431.2	60580.3	58633.0	
	(計)	消費目標kg			79.0	78.2	75.9	79.1	
		結果	80.1	79.8	80.3	83.0	79.9	78.2	
		C02換算目標			60166.0	59558.5	57771.7	67085.9	
		結果	60861.2	60774.0	60512.1	63145.4	67763.5	65670.0	
	kg-C02/百万			88.4	87.5	84.9	88.5		
	結果	89.3	89.3	89.0	92.9	89.4	87.6		

2. 廃棄物排出量の削減目標

1) 自社廃棄物の削減目標

区分		項目	2009年度	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度 (目標) 前年比1%減	評価	
		目標								
自社廃棄物の削減目標	一般廃棄物	目標値			3.69	3.66	3.62	2.57	×	
		実績値	3.15	3.73	3.13	3.18	2.60	4.40		
		一人当たり	0.09	0.08	0.07	0.08	0.06	0.11		
	産業廃棄物	目標値			5.34	5.28	5.23	48.40	○	
		実績値	4.51	5.39	6.95	10.61	48.89	28.35		
		一人当たり	0.13	0.12	0.16	0.26	1.19	0.71		
内 訳	廃棄物収集業部門	一般廃棄物	目標値			2.65	2.62	2.60	1.50	×
		実績値	2.13	2.68	2.25	1.86	1.52	3.28		
		産業廃棄物	目標値			3.83	3.79	3.75	28.31	○
		実績値	3.05	3.87	4.99	6.21	28.60	17.01		
	建設業及び清掃業部門	一般廃棄物	目標値			1.04	1.03	1.02	1.07	×
		実績値	1.02	1.05	0.88	1.32	1.08	1.12		
		産業廃棄物	目標値			1.50	1.49	1.47	20.09	○
		実績値	1.46	1.52	1.96	4.40	20.29	11.34		

2) 建設副産物のリサイクル化

区分	項目	2009年度	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度 (目標) 前年比1%減	評価
建設副産物の再資源化率	副産物量	2.1t	3.3t	15.3t	63.3t	8.44t	8.14t	○
	再資源化量			6.4t	0.0t	6.24t	5.90t	
	目標(%)			50.0%	50.0%	55.0%	60.0%	
	実績(%)			41.9%	0%	73.9%	72.5%	
清掃副産物の再資源化率	副産物量					1055.2t	1001.7t	○
	再資源化量					26.2t	112.9t	
	目標(%)					5%	5%	
	実績(%)					2.5%	11.3%	

3. 総排水量の削減目標

区分		項目	2009年度	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度 (目標) 前年比1%減	評価
総排水量の削減目標		目標値			1692	1675	1658	988	○
		実績値	1761	1709	1289	1357	998	902.0	
		一人当たり	50	37	28	31	24	23	
内 訳	廃棄物収集業部門 (業務一課・業務二課・収集課)	目標値			1155	1143	1131	578	○
		実績値	1146	1166	793	791	584	361	
	建設業及び清掃業部門 (水理課・工事課)	目標値			538	532	527	410	×
		実績値	615	543	496	566	414	541	

4. コピー用紙使用量の削減目標

区分		項目	2009年度	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度 (目標) 前年比1%減	評価
コピー用紙使用量の削減目標		目標値			809.1	800.9	792.8	1132.5	×
		実績値	812.4	817.3	993.2	1112.9	1143.9	1215.3	
		kg/百万	1.70	0.58	0.70	0.82	0.87	0.82	
内 訳	廃棄物収集業部門 (業務一課・業務二課・収集課)	目標値			542.8	537.3	531.8	606.1	×
		実績値	453.2	548.3	573.9	604.6	612.2	646.4	
		kg/百万	1.89	2.28	2.49	3.20	3.42	3.79	
	建設業及び清掃業部門 (水理課・工事課)	目標値			213.8	211.7	209.5	429.4	×
		実績値	216.7	216.0	327.9	428.3	433.7	431.0	
		kg/百万	0.47	0.44	0.64	0.87	0.55	1.00	
	サービス業 (町田市公共施設内業務)	目標値			52.5	52.0	51.4	97.0	×
		実績値	142.5	53.0	91.4	80.0	98.0	137.9	
		kg/百万	0.21	0.08	0.13	0.12	0.13	0.18	

5. グリーン購入の目標

グリーン購入法特定調達品目に基づき、購入する事務用品のグリーン購入を推進し、
グリーン購入25品目以上を目標に取り組んでいます。事務用品以外についても可能な限り、グリーン購入を推進します。

区分	項目	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	評価
グリーン購入の目標(品目数)	目標率	60%以上	65%以上	70%以上	75%以上	75%以上	×
	調達品目数	30品目	21品目	23品目	25品目	25品目	
	実績品目数	18品目	15品目	20品目	17品目	15品目	
	実績率	60%	71%	87%	68%	60%	

6. 自らが生産・販売・提供する製品及びサービスに関する環境配慮の目標

環境配慮の目標	実績
エコドライブを励行する	エコドライブが徹底できた
バキューム車脱臭剤交換を確実に実施する	月1回確実に実施し、悪臭を防止できた
社屋周辺の清掃を日々行う	毎日実施し社屋周辺の美化に努めた
受託した廃棄物・建設副産物のリサイクル化	廃棄物種類で汚泥の割合が多いためリサイクル率としては上がらない状況

車両燃費の監視

区分	項目	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	評価
車両燃費の目標(全車両平均燃費)	目標値	6.5km/ℓ	6.5km/ℓ	6.5km/ℓ	6.6km/ℓ	4.27km/ℓ	×
	実績値	6.08km/ℓ	6.29km/ℓ	6.23km/ℓ	4.31km/ℓ	4.32km/ℓ	

燃料1ℓ当たり廃棄物収集運搬量の監視

区分	項目	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	評価
燃料1ℓ当たり収集運搬量の目標	目標値	0.34t/ℓ	0.35t/ℓ	0.36t/ℓ	0.36t/ℓ	0.32t/ℓ	×
	実績値	0.34t/ℓ	0.35t/ℓ	0.33t/ℓ	0.32t/ℓ	0.31t/ℓ	

※化学物質使用量の管理及び生物多様性の保全と持続可能な利用のための取組については、該当事項なし。

11) 活動写真

【エコドライブのすすめ】

毎朝出発前に、このシートを確認して、エコドライブの意識を高めています。

1	ふんわりアクセル (最初の5秒で時速20キロが目安、11%程度燃費が改善)
2	加減速の少ない運転 (同じ速度であれば、高めのギアで走行する方が燃費向上)
3	早めのアクセルオフ (エンジンブレーキを使うと、燃料カットで、2%程度燃費が改善)
4	エアコンの使用を控えめに (外気温25°Cの時にエアコンを使用すると、12%程度燃費が悪化)
5	アイドリングストップ (10分間のアイドリングで、130cc程度の燃料を浪費)
6	暖機運転は適切に (5分間暖機すると、160cc程度の燃料を浪費)
7	タイヤの空気圧を適正に (適正値0.5kg/cm ² 不足で市街地で2%程度、郊外で4%程度燃費悪)
8	綿密な計画で作業時間の効率アップ (作業効率をあげれば時間と燃料の節約)
この車輛の適正な空気圧	
前輪	5.00 kg
後輪	6.00 kg
エンジンオイル交換時期	
走行距離 2,000km 間隔	
(満たない場合 1年に1回)	

【節電の徹底】

エアコンスイッチに冷暖房設定温度を表示し、節電の意識を高めています。



【節水の徹底】

節水グッズをセットしたことで、水道使用量の削減に大きな成果ができました。



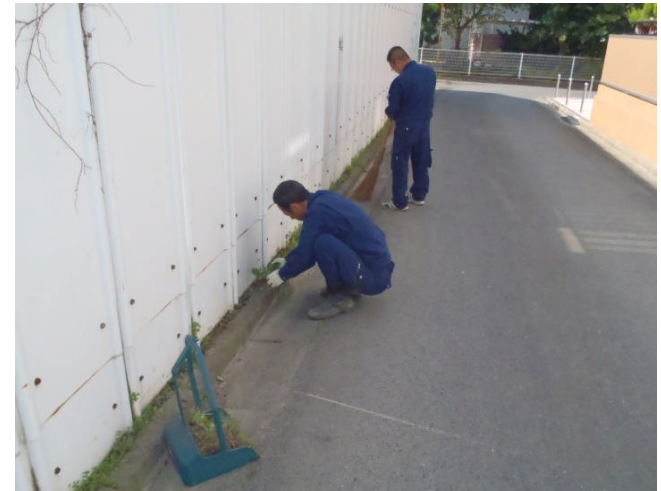
【用紙の分別】

用紙の分別回収ボックスを設置したことで、用紙裏面使用が徹底できました。



【近隣地域コミュニケーション】

社屋周辺の歩道や駐車場周辺の清掃をこまめに行い、近隣住民の方々に迷惑をかけないように心がけています。夏は周辺草むしりも積極的に行い、近隣美化に努めています。



12) 2014年度環境活動の評価結果と次年度の取組内容

【廃棄物収集運搬部門】

区分	環境活動計画	26年度活動評価	次年度の取組内容
車輛の適正運転と管理	エコドライブの実践（空ぶかし、急発進、急加速運転等の削減）	○	エコドライブの実践（空ぶかし、急発進、急加速運転等の削減）
	日々の始業点検・定期点検の実施、適切な周期で車輛のオイル交換実施	○	日々の始業点検・定期点検の実施、適切な周期で車輛のオイル交換実施
廃棄物の管理	リサイクル促進のため、排出事業者に対してリーフレット配布し適正処理及び分別について啓発する	○	リサイクル促進のため、排出事業者に対してリーフレット配布し適正処理及び分別について啓発する
	紙類・ビン・缶・ペットボトル等の分別により、自社発生廃棄物の再資源化を強化する	○	紙類・ビン・缶・ペットボトル等の分別により、自社発生廃棄物の再資源化を強化する
	コアレス（芯無し）トイレットペーパーを使用する	○	コアレス（芯無し）トイレットペーパーを使用する
	使い捨て割りばしの利用をやめ、ごみを減らす	○	使い捨て割りばしの利用をやめ、ごみを減らす
排水管理	生ごみは、翌朝までザルやバケツで水を切り、水分を無くし減量する	○	生ごみは、翌朝までザルやバケツで水を切り、水分を無くし減量する
環境法規制の遵守	洗車場排水ビットのストレーナー清掃を毎日行い、異物の流出防止に努める	○	洗車場排水ビットのストレーナー清掃を毎日行い、異物の流出防止に努める
環境法規制の遵守	法規制および契約事項の遵守	○	法規制および契約事項の遵守
節水の推進	社用車の洗車を必要最小限にとどめ、洗車時は節水を励行する	○	社用車の洗車を必要最小限にとどめ、洗車時は節水を励行する
社会貢献	災害協定（し尿収集）を結んだ企業として災害に備えた体制をより充実させる	○	災害協定（し尿収集）を結んだ企業として災害に備えた体制をより充実させる

【建設業・清掃業部門】

車輛燃料の管理	エコドライブの実践（空ぶかし、急発進、急加速運転等の削減）	○	エコドライブの実践（空ぶかし、急発進、急加速運転等の削減）
	日々の始業点検・定期点検の実施、適切な周期で車輛のオイル交換実施	○	日々の始業点検・定期点検の実施、適切な周期で車輛のオイル交換実施
建設副産物リサイクル化	副産物の再資源化を強化する	○	副産物の再資源化を強化する
環境法規制の遵守	法規制および契約事項の遵守	○	法規制および契約事項の遵守
節水の推進	社用車の洗車を必要最小限にとどめ、洗車時は節水を励行する	○	社用車の洗車を必要最小限にとどめ、洗車時は節水を励行する

【サービス業部門】

車輛燃料の管理	エコドライブの実践（空ぶかし、急発進、急加速運転等の削減）	○	エコドライブの実践（空ぶかし、急発進、急加速運転等の削減）
	日々の始業点検・定期点検の実施、適切な周期で車輛のオイル交換実施	○	日々の始業点検・定期点検の実施、適切な周期で車輛のオイル交換実施
環境法規制の遵守	法規制および契約事項の遵守	○	法規制および契約事項の遵守
電力消費量の削減	施設内の不要な照明を消灯する	○	施設内の不要な照明を消灯する
節水の推進	洗い物、手洗い時など日常的に節水を励行	○	洗い物、手洗い時など日常的に節水を励行
省資源	使用済み用紙、ボスター、カンダ等の裏紙が活用できる紙は可能な限り利用する	○	使用済み用紙、ボスター、カンダ等の裏紙が活用できる紙は可能な限り利用する

【その他オフィスにおける共通の取組】

電力消費量の削減	エアコン温度設定厳守（冷房28℃暖房21℃）	×	エアコン温度設定厳守（冷房28℃暖房21℃）
	空調フィルターの定期的（月1回）清掃を行い、エネルギー損失を防ぐ	○	空調フィルターの定期的（月1回）清掃を行い、エネルギー損失を防ぐ
	ブラインドやカーテンの利用等により熱の出入りを調節する	○	ブラインドやカーテンの利用等により熱の出入りを調節する
	昼間の太陽光の利用により、極力消灯に努める	○	昼間の太陽光の利用により、極力消灯に努める
	残業に不要な照明を消灯する	○	残業に不要な照明を消灯する
	本社最大消費電力量（デマンド計）を監視する	○	本社最大消費電力量（デマンド計）を監視する
灯油・ガス消費量の削減	給湯器使用後は停止し、ガス節約に努める	×	給湯器使用後は停止し、ガス節約に努める
節水の推進	洗濯時の節水に努める	○	洗濯時の節水に努める
グリーン商品の購入	環境配慮のため、グリーン購入法特定調達品目ガイドを参照し、グリーン購入を推進する	×	環境配慮のため、グリーン購入法特定調達品目ガイドを参照し、グリーン購入を推進する
その他	決裁書や報告書の複写の保存を最小限に抑える	×	決裁書や報告書の複写の保存を最小限に抑える
	会議資料は必要以上に印刷しない	×	会議資料は必要以上に印刷しない
	マイカー通勤の抑制を推進する	○	マイカー通勤の抑制を推進する
	社屋周辺の道路・歩道等を毎日清掃し、近隣地域の美化に努める	○	社屋周辺の道路・歩道等を毎日清掃し、近隣地域の美化に努める

判定：○確実に実行している △ほぼ実行している ×あまり実行されていない

13) 代表者による全体の評価・見直し

作成日	平成27年6月10日
作成者	永田

見直し項目	見直し資料	環境管理責任者報告
① 環境目標の達成状況	環境活動実績記録	【二酸化炭素総排出量の削減】 ・二酸化炭素排出量は前年度に比べ4.12%減となり目標の295222kwを9305kwを下回った。
		【自社発生廃棄物の排出量の削減】 ・産業廃棄物は前年度48.89tに対し、今年度は28.35tと20.54t減少できた。
		【総排水量の削減】 ・洗車時の節水効果により、水道使用量目標998m3に対し902m3と96m3削減できた。
		【コピー用紙使用量の削減】 ・コピー用紙使用量は、目標1132.5kgに対し、1215.3kgと82.8kg増加してしまい、3年連続増加となってしまった。社員全員に個人日報の作成を義務付けたため増加となっている。今後工夫し削減に努めたい。
		【グリーン購入】 ・事務用品の調達25品目中、うちグリーン購入調達品目数は15品目(60%)の結果で、目標75%には至らなかった。
② 環境活動計画取組の達成状況	環境活動計画と評価	【効果的だった取組】 ・建設副産物のリサイクル化が建設副産物率が72.5%、清掃副産物の再資源化が11.3%と2年連続目標をクリアできていた。
		【課題の残った取組】 ・コピー用紙使用量の削減の取組
③ 環境関連法規制の遵守状況	環境関連法規制一覧表	・環境関連法規制の訴訟・違反はなし。
④ 緊急事態処置及び教育訓練の結果	緊急事態処置報告書 緊急事態訓練報告書	【緊急事態処置報告書より】 ・緊急事態の発生はなし。 【緊急事態訓練報告書より】 ・成瀬クリーンセンター、鶴見川クリーンセンター、浄化センター共に緊急事態訓練を(計5件)実施した。今後も訓練を重ね緊急事態発生時に即対応出来る様教育する。
⑤ 内部監査の結果	内部監査報告書	・インタビューの結果、全般に従業員の環境保全意識は高いと言えますが、電力消費量削減の意識が低下している様です。
⑥ 是正処置の結果	是正計画・処置報告書	26.10.10是正計画・処置報告書発行 ・以下の是正指示内容に対して効果確認を実施した。 ①昨年の審査で指摘を受けた、環境関連法規まとめ表に施行改定日の記入欄が追加されていた。 ②昨年の審査で指摘を受けた、内部監査は2名以上で行う事との指摘も2名以上で実施されていた。
⑦ 外部コミュニケーションからの情報	苦情・要望・評価等 受付票兼記録	・今回、苦情要望評価等の該当事項はなし
⑧ 改善のための提案	環境管理委員会議事録	・雨水貯留タンクの設置活用を推奨します。 ・生ゴミ減量するために生ゴミ処理機を購入し活用を推奨します。

代表者による評価及び見直しの決定

- ・次年度以下の取り組みを重点として行うこと。
- ①コピー用紙使用量の削減に努めること。

代表取締役 菅原久仁夫

14) 環境関連法規への違反訴訟等の有無

2014年度(2014年4月～2015年3月)環境関連法規制の遵法状況をチェックした結果、
また、過去3年間違反・訴訟及び官公庁等関係当局からの違反等の指摘はありませんでした。